



## 受験シーズン到来です

12月17日（火）から保護者面談が行われます。3年生は、大学入学共通テストや一般選抜入試が目前に迫り、進路決定に向けた最終的な面談になります。また、1・2年生は文理や類型の選択など、次年度に向けて進路の方向性を決める大切な面談になります。希望する進路について保護者と十分に話し合いをしたうえで面談に臨んでください。

これから受験を迎える3年生は、過去の模擬試験のデータなどの資料を踏まえた先生からのアドバイスを活かし、適切な受験プランを作成するとともに、受験勉強の総仕上げをして本番に備えてください。この時期は「入試本番のプレッシャー」が重くのしかかり、さまざまな不安が生じてきます。緊張・不安・ストレスは受験の結果にも悪影響を与えます。大きくストレスを感じる場合は無理をせず、友人や家族に相談するようにしましょう。体調管理もしっかり行い、万全な状態で受験に臨めるよう準備してください。また、総合型選抜や学校推薦型選抜等で既に合格を得ている人も多いと思いますが、気を抜かず、進学先の学校から課された課題等に取り組むなど学力の維持と向上を心がけてください。

1・2年生は、3年生の進路内定状況や、高校生の進学や就職を取り巻く環境の変化にも目を向け、自分の進路について真剣に考えるようにしましょう。2年生は年が明けると受験ゼロ学期と呼ばれる受験を意識した学習に切り替える時期に入ります。1年生は早期からの進路研究が大切だと言われています。両学年とも先生方から指示された冬季休業中の課題をきちんとこなし、年明けの授業に備えましょう。更に、この1年を振り返り「できたこと・できなかったこと」を明らかにし、より有意義な冬休みを送ってください。

## 【3年生の進路内定状況】

第一志望校合格を目指し、小論文や面接・口頭試問等の対策を進め毎日努力を続けた結果、多くの3年生が総合型選抜・学校推薦型選抜により大学、短大、専門学校に合格することができました。おめでとうございます。これからも努力を続け、一般選抜での合格者に勝るとも劣らない学力を身に付けて卒業してください。また、これから受験を迎える皆さんも第一志望校合格を目指して最後まで粘り強く取り組んでください。目標に向かって一生懸命に頑張り、努力したことが「合格」という形で報われたときに本当の喜びが得られます。

また、民間企業や公務員で内定を得た皆さんもおめでとうございます。残りの高校生活の中で社会人となる心構えをしっかり持ち、4月からの生活に備えてください。

## ○ 総合型選抜・学校推薦型選抜等の合格者数 [12月10日現在]

### 【国公立大学】 3名

茨城大学・工学部・情報工学科 2名  
茨城大学・工学部・機械システム工学科 1名

### 【私立大学】 74名

7-ル医療専門職大学	1	淑徳大学	1	東京情報大学	1	和洋女子大学	1
亜細亜大学	1	駿河台大学	1	東京農業大学	1		
足利大学	1	大正大学	1	常磐大学	7		
医療創生大学	1	大東文化大学	1	獨協大学	2		
江戸川大学	1	拓殖大学	1	二松学舎大学	1		
大妻女子大学	2	千葉工業大学	1	文化学園大学	1		
開智国際大学	2	千葉商科大学	4	立正大学	3		
国土館大学	1	中央学院大学	5	流通経済大学	17		
実践女子大学	1	つくば国際大学	6	麗澤大学	8		



【 短期大学等 】 9 名

聖徳大学短期大学部	2	戸板女子短期大学	1
つくば国際短期大学	4	常磐短期大学	2

【 専門学校 】 89 名

工業分野	2	商業・実務分野	21
医療分野	25	服飾分野	4
衛生分野	21	文化・教養分野	11
教育・福祉分野	5		

※医療分野のうち看護専門学校の内訳

茨城県立つくば看護専門学校	1名
慈恵柏看護専門学校	1名
土浦協同病院附属看護専門学校	7名

○ 就職状況（ 公務員試験合格・民間企業内定 ） [ 12 月 10 日現在 ]

【 公務員 】 自衛隊一般曹候補生  
自衛隊自衛官候補生  
かすみがうら市職員

【 民間企業 】 11 名

企業名	職種	人数
茨城電設株式会社	電気工事	1
株式会社コバヤシ・石岡工場	製造技能職	1
株式会社シムックス	警備業	1
株式会社JR東日本ステーションサービス	駅業務	1
株式会社筑波銀行	事務職	1
トヨタカローラ南茨城株式会社	サービスフロントアシスタント	1
日立建機株式会社・土浦工場	製造技能職	4
ロンシール工業株式会社土浦事業所	製造技能職	1

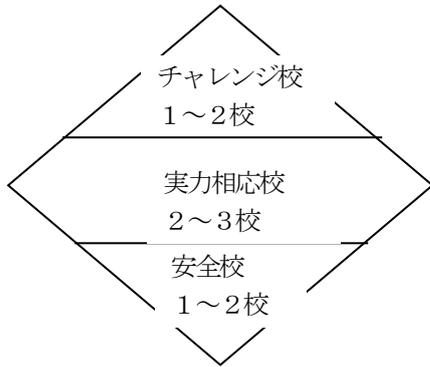
【 一般選抜受験者へ 】 ～受験校決定のポイント

これから一般選抜の入試を控えている皆さんは、第一志望校が決まり目標に向かって頑張っている頃だと思えますが、併願校についても十分に検討してください。受験校数は4～6校が一般的かと思います。第一志望校より先に併願校を受験することで、入試独特の緊張感に慣れておくことができ、1校でも「合格」を手にすることで気持ちに余裕が生まれ、落ち着いて第一志望校の入試を迎えることができます。このように、「保険」という意味だけでなく、第一志望校の入試で十分に実力を発揮するためにも併願校はしっかり検討しておく必要があります。

(1) 受験校を決めよう

①難易度

入試の出題傾向は大学ごとに異なるため、大学別に対策を行う必要があります。さらに受験には体力も必要で、すし、費用もかかります。受験校数はある程度絞り、一つひとつの入試に全力を注げるようにしましょう。その際に目安となるのが、“ダイヤモンド受験”です。チャレンジ校1～2校、実力相応校2～3校、安全校1～2校、計4～6校を目安に検討しましょう。



チャレンジ校	あこがれの大学 模試判定D~E
実力相応校	自分の成績から見て妥当な大学 模試判定B~C
安全校	過去受験したほとんどの模試で A判定の大学

## ②入試科目・配点

入試科目が第一志望校と大きく異なると、併願校の対策に時間を取られ第一志望校の対策に支障をきたします。併願校には第一志望校の入試科目を利用して受験できる大学・入試方式を検討しましょう。その際、自分の得意科目の配点が高い入試方式がないかあわせて確認しておきましょう。

私立大学では、共通テストの成績を利用できる「共通テスト利用方式」や1度の受験で複数の学科に出願できる方式などさまざまな入試制度があります。その中から最も自分に合うものを選びましょう。最近では、複数の方式を受験する人や、インターネットを利用して出願（ネット出願）した人を対象に検定料の割引制度を設ける大学があります。志望校でもこうした制度が設けられていれば上手に活用しましょう。科目をそろえて負担は小さく、得意科目の配点は高く、受験料はなるべく抑える“賢い”受験が第1志望校合格につながります。

## (2) 受験スケジュールを立てよう

### ①連続受験

本番の入試では、緊張し疲れもたまり、予想以上に体力を使います。連続受験はできるだけ避けましょう。どうしても志望校の試験日が続いてしまう場合でも最大「**3日**」までに留めましょう。また、地元での受験ができない場合は、移動時間などを考慮に入れて余裕のある日程を組む必要があります。本学以外で受験できる地方試験を実施している大学も多くあるので、積極的に利用し受験に伴う移動や宿泊はできるだけ減らしましょう。

### ②受験順

「最初の入試」では誰でも緊張し実力を発揮できないことがあるので、「最初」が第一志望校とならないように、また入試難易度が「右肩上がり」になるよう、「安全校→実力相応校→チャレンジ校」の順に受験できるようにスケジュールを立てましょう。

合格発表日と第一次手続き締切日の関係にも注意が必要です。大学に合格すると第一次手続き締切日までに入学金を納めなければ入学資格を失います。その多くの場合、入学金(20~30万円)は入学を辞退しても返金されません。志望順位の低い大学の手続き締切日が、志望順位の高い大学の合格発表日より前の場合、余分な入学金を納める事態が起こります。なるべく無駄な出費が抑えられるような受験スケジュールを立てましょう。

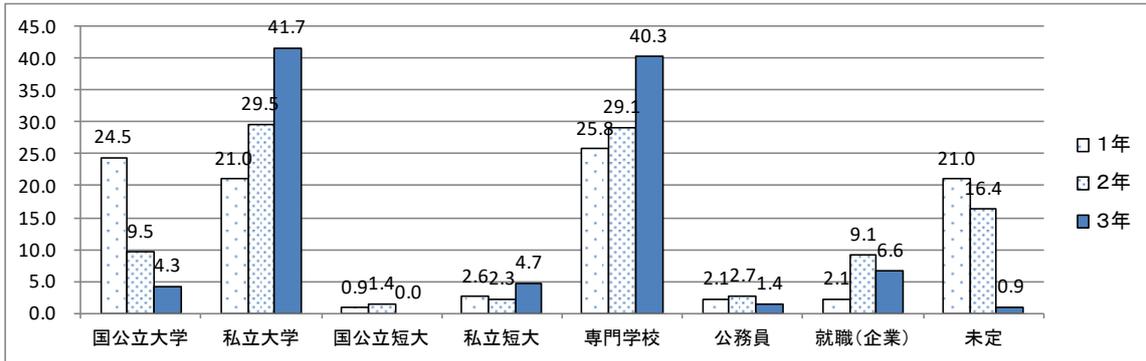
\*このような場合、A大学に入学金を支払わなければなりません。

	2/1	2/5	2/6	2/10	2/11	2/15
A大学 (安全校)	試験日→→→→→		発表日→	手続き〆切り		
B大学 (第一志望)		試験日→→→→→→→→→→→→→→→			発表日→	手続き〆切り

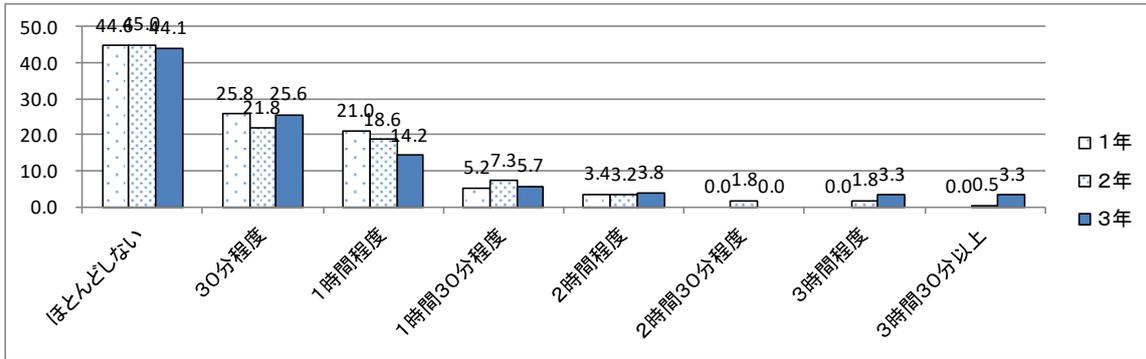
# 【本校生の学習状況】 ～ 学習及び進路に関する調査（11月実施）より

## 1. 進路希望 (%)

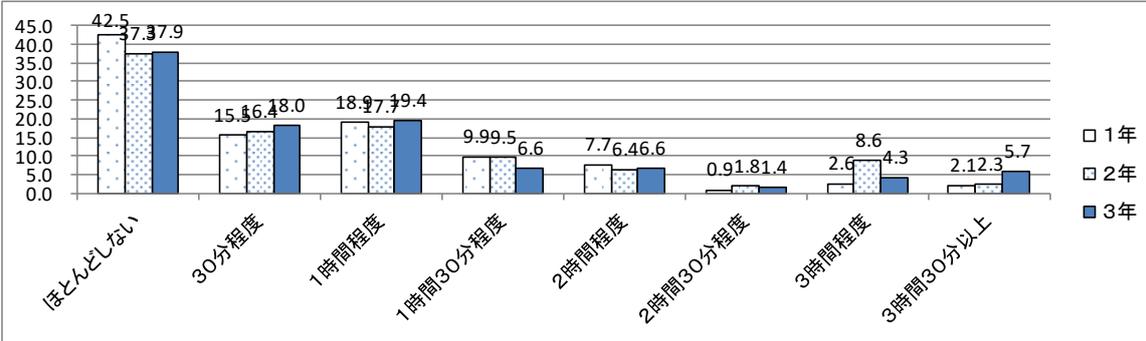
(令和6年11月調査)



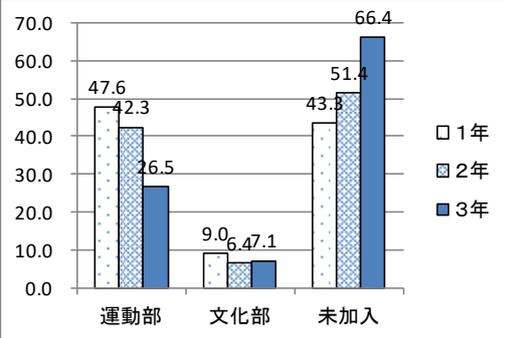
## 2. 平日の家庭学習時間 (%)



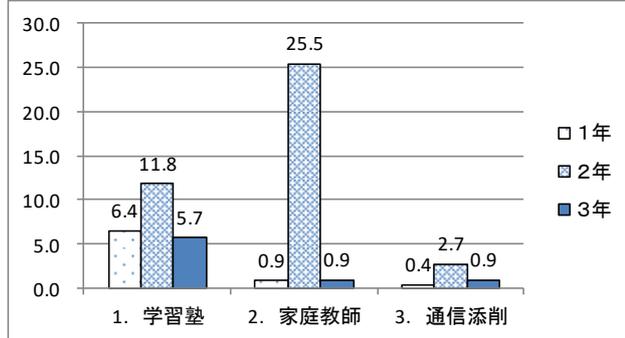
## 3. 休日の家庭学習時間 (%)



## 4. 部活動加入状況 (%)



## 5. 校外学習の状況 (%)



## 5. 平均家庭学習時間 年度間比較(分)

### 平日

	1年	2年	3年
R2年 11月	51.6	57.9	44.0
R3年 11月	44.3	52.3	61.3
R4年 11月	42.2	34.6	57.9
R5年 11月	37.8	40.2	48.0
R6年 11月	29.1	35.0	38.8

### 休日

	1年	2年	3年
R2年 11月	75.9	101.9	67.5
R3年 11月	84.8	75.4	92.5
R4年 11月	78.9	60.3	74.6
R5年 11月	59.3	67.4	70.1
R6年 11月	44.5	54.8	52.7